

---

# タツノコプロによろしく

たくやんか

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

タツノコプロによるしく

### 【Nコード】

N0984BA

### 【作者名】

たくやんか

### 【あらすじ】

タツノコプロ50周年おめでとつごいします、という事で。リリカルと”混ぜました”。

こいつは訳だよ！

大変だ。

君達が普段読んだり、見たりする、漫画やアニメ、小説に映画。童話や寓話。英雄伝説。

こいつらをパラレルワールドのようにアカシックレコードのように記録し、本にして収納している図書館でミスが起きたんだ。

ミスを犯したのは、その図書館で働いている35色に輝く瞳を持つ女の子。好奇心旺盛で快活な女の子だ。

彼女には、本と本を混ぜ合わせる能力があつて、何時もほんの少しの本の切れ端を混ぜ合わせて、遊んでいたんだ。

だけど、あるう事が今回、彼女は本そのものを混ぜ合わせてしまった。まるで、アメコミにおけるブラザーズのエピソードが終了した後のDC社やマーベル社のストーリーのように混ざったんだ。

彼女は、タツノコプロが50周年だという事を聞いて、一から学ぼうと本を持ち出したところ、石につまづいて転んでしまい、本をほつり出してしまった。

そこにたまたま髪の毛が35色に輝く男の持っていた本があつたんだ。

二つの本は混ざってしまった。クロス小説じゃない。混ざった話になってしまった。

エ？もう片方の本？

リリカルだかケミカルだかいう魔法の本らしい。非常に困った。

みんな、読みながら解決方法を考えてくれないか？

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0984ba/>

---

タツノコプロによるしく

2012年1月2日05時52分発行